

発行：社会福祉法人洋野町社会福祉協議会

本 所：〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市23-27-2 TEL65-5360 FAX65-5450

大野事務所：〒028-8802 岩手県九戸郡洋野町大野56-78-30 TEL77-2180 FAX77-2181

ホームページ：<http://hirono-shakyo.or.jp/>

ジャパンゴルフツアー選手会様より福祉車両の寄贈を受けました!!



昨年に引き続き、男子プロゴルフツアーのジャパンゴルフツアー選手会様より福祉車両の寄贈を受けました。

同選手会では、2012年度より震災復興支援として、選手たちが獲得した賞金の一部から購入した車両を岩手・宮城・福島の3県に寄贈する活動を行っており、6月15日にふれあいランド岩手で行われた贈呈式で、同選手会石川遼会長（写真左）から福祉車両1台を寄贈していただきました。

今後、各福祉事業の推進のために、有効に活用させていただきます。

主な内容

ページ

平成30年度事業計画・収支予算 …………… 2～3

平成29年度事業報告・収支決算 …………… 4～6

就労継続支援B型事業所パワーズ

開所のお知らせ・苦情相談のご案内…………… 7

ふくし情報コーナー・社協会費のお願い…………… 8

この広報紙は、共同募金の助成により発行しています。



大野小学校区を対象に開催したふれあい福祉懇談会の様子

誰もが安心して暮らすことのできる

支え合い・助け合いのまちへ

～平成三十年度事業計画・収支予算～

◎基本方針

社会福祉協議会の経営基盤の課題解決に向けた取り組みと、支え合い・助け合いの地域づくりの推進及び質の高い福祉サービスの提供に努めます。

◎重点事項

- ①業務体制や財政等の経営基盤の強化
- ②支え合い・助け合いの地域づくりの推進
- ③介護保険事業、障害者自立支援事業等在宅福祉事業の推進
- ④新たな総合事業及び生活支援コーディネート事業の推進

◎事業推進計画

1 地域福祉事業の推進

- ・岩手県社会福祉大会への参加
- ・洋野町社会福祉大会の開催
- ・広報紙「ひろの社協だより」の発行

2 助け合いのまちづくり事業の推進

- ・広報紙「ひろのふれあいサロンだより」の発行
- ・ホームページの運営・管理
- ・新・第2次洋野町地域福祉活動計画の策定
- ・いわて「おげんき」みまもりシステム事業の推進
- ・ふれあいサロン事業の推進
- ・ふれあいサロン研修会の開催
- ・住民支え合いマップづくり事業の推進
- ・住民支え合いマップづくり研修会の開催
- ・社会福祉講座の開催（ボランティアスクール含む）
- ・生きがい福祉講座の開催
- ・ふれあい福祉懇談会の開催
- ・団体別福祉懇談会の開催
- ・安心カード普及事業の推進

二月に開催した理事会・評議員会において、平成三十年度の事業計画・収支予算が決定いたしました。

洋野町地域福祉活動計画推進5年目となる今年度も行政や関係機関・団体等と連携し、役員一丸となり更なる地域福祉推進のために各種事業に取り組んで参りますので、町民皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



ひろの福祉まつり2017の様子

東日本大震災に伴う生活支援事業の推進

- ・地域福祉団体助成事業の推進
- ・キャップハンディ体験の推進
- ・心配ごと相談事業の推進
- ・ボランティア活動センターの運営（ボランティア相談登録あつせん）
- ・ボランティア保険加入
- ・関係会議等への参加

3 在宅福祉事業の推進

- ・ 居宅介護支援事業の推進
- ・ 通所介護事業（デイサービス）の推進

- ・ ふれあいデイサービス事業の推進
- ・ 地域活動支援センター事業（障害者デイサービス）の推進

- ・ 障害者（身体、知的、精神、障害児）訪問介護事業の推進
- ・ 特定相談支援事業の推進
- ・ 放課後等デイサービス事業の推進

新 就労継続支援B型事業の推進

- ・ 配食サービス事業の推進
- ・ 外出支援サービス事業の推進
- ・ 福祉用具等貸与事業の推進
- ・ 一人暮らし高齢者給食サービス事業（ほのぼの会）の開催
- ・ 一人暮らし高齢者の集い「ふれあい交流会」の開催

- ・ 家庭介護者の集いの開催
- ・ 生活支援コーディネート事業の推進

4 各種福祉事業の推進

- ・ ひろの出会い支援事業の推進
- ・ 第12回洋野町高齢者ゲートポータル大会の開催
- ・ 民生委員児童委員協議会への支援
- ・ 老人クラブ連合会への支援
- ・ 身体障がい者協議会への支援
- ・ 手をつなぐ親の会への支援
- ・ 母子寡婦福祉協会への支援
- ・ ボランティア連絡協議会への支援

5 その他関連事業の推進

- ・ 日常生活自立支援事業の推進
- ・ 苦情解決事業の推進
- ・ たすけあい資金貸付事業の推進
- ・ 生活福祉資金貸付事業の推進
- ・ 生活福祉資金相談員設置事業の推進

- ・ 生活困窮者自立支援事業の推進
- ・ 赤い羽根共同募金運動の推進
- ・ 歳末たすけあい運動の推進
- ・ 歳末たすけあい隠し芸大会の開催

6 福祉施設等管理運営事業の推進

- ・ 大野福祉センター管理運営事業の推進
- ・ 福祉バス管理運営事業の推進

7 会務の運営

- ・ 理事会の開催
- ・ 監事会の開催
- ・ 評議員会の開催



一人暮らし高齢者の集いふれあい交流会の様子

平成30年度社会福祉事業区分資金収支予算

〈収入〉 122,115,000円

会費収入	5,259,000円
経常経費補助金収入	16,411,000円
受託金収入	12,315,000円
貸付事業償還金収入	723,000円
介護保険事業収入	32,094,000円
就労支援事業収入	890,000円

障害福祉サービス等事業収入	22,604,000円
事業収入等	961,000円
積立資産取崩収入	3,350,000円
拠点区分間繰入金収入	301,000円
サービス区分間繰入金収入	3,544,000円
平成29年度繰越金	23,663,000円

〈支出〉 122,115,000円

法人運営事業	18,079,000円
生活福祉資金貸付事業	226,000円
たすけあい資金貸付事業	2,519,000円
ボランティア推進事業	1,139,000円
共同募金配分金事業	4,326,000円
福祉基金	4,000円
福祉推進事業	1,157,000円
セーフティネット支援対策等事業	2,787,000円
生活福祉資金相談員事業	2,617,000円
ひろの出会い支援事業	3,090,000円
生活支援コーディネート事業	2,698,000円

居宅介護支援事業	9,222,000円
通所介護事業	35,391,000円
障害者デイサービス事業	12,269,000円
障害者訪問介護事業	2,079,000円
特定相談支援事業	1,320,000円
放課後等デイサービス事業	11,689,000円
就労継続支援事業	7,292,000円
ふれあいデイサービス事業	173,000円
配食サービス事業	1,581,000円
外出支援サービス事業	491,000円
福祉バス管理運営事業	1,966,000円



⑦共同募金運動の推進
10月～12月の3ヶ月間実施



⑧助け合い起こし懇談会の開催
ふれあいサロン12団体で開催 サロン参加者等延べ251名参加



⑨キャップハンディ体験学習の実施
年間4回実施 児童生徒等延べ122名参加



⑩配食サービス事業の推進
年間148回実施 一人暮らし高齢者等延べ2,227食配達



⑪一人暮らし高齢者給食サービス事業（ほのぼの会）の開催
年間5回実施 一人暮らし高齢者、ボランティア等延べ292名参加



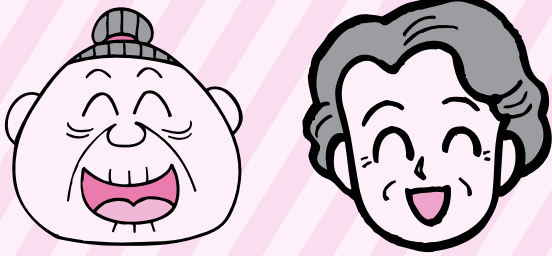
⑫一人暮らし高齢者の集い「ふれあい交流会」の開催
2日間開催 一人暮らし高齢者、民生委員等169名参加



⑬歳末たすけあい隠し芸大会の開催
来場者及び出演者等735名参加



⑭各種デイサービス事業の推進
年310日実施 延べ7,740名利用



写真でみる事業報告

平成 29 年度に実施した各種事業の中から一部を写真でお知らせします。



①ひろの福祉まつり2017
町民等456名参加



②ふれあいサロン事業の推進
年間764回実施 高齢者、ボランティア延べ10,376名参加



③ふれあいサロン研修会の開催
2日間開催 サロンボランティア等延べ39名参加



④団体別福祉懇談会の開催
町内関係機関等延べ33名参加



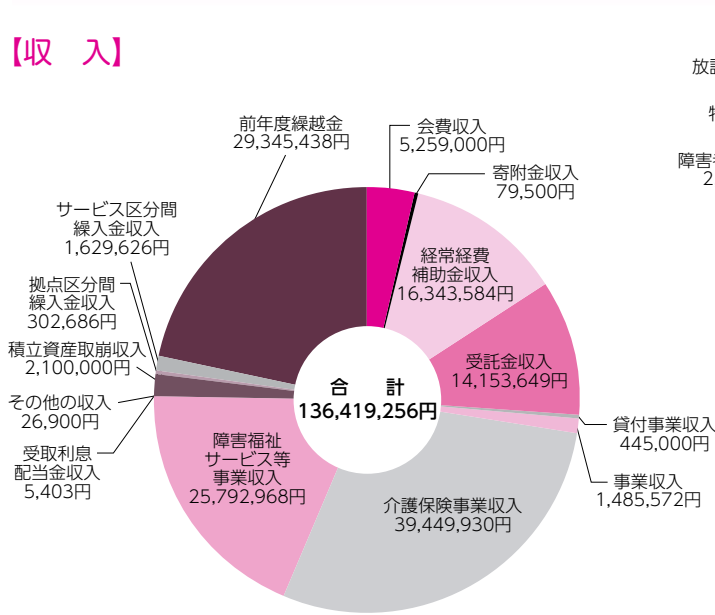
⑤社会福祉講座の開催
4日間開催 町民、ボランティア等延べ204名参加



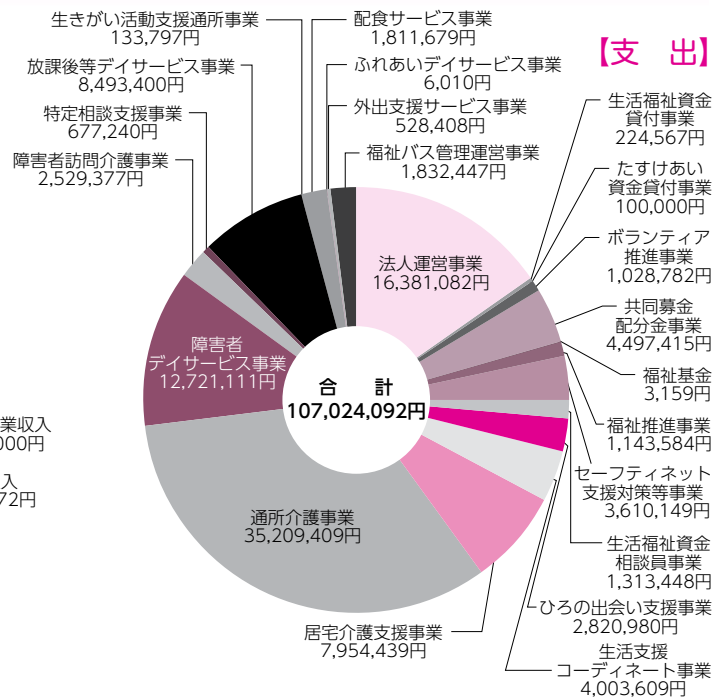
⑥ふれあい福祉懇談会の開催
町内3ヶ所で開催 地域住民等延べ43名参加

平成29年度社会福祉事業区分資金収支決算

【収入】



【支出】



29,395,164円 【平成30年度へ繰越】

貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	40,592,997	流動負債	11,351,033
現金預金	20,738,224	事業未払金	5,465,230
事業未収金	14,935,891	1年以内返済予定リース債務	153,200
未収金	2,476,189	未払費用	5,445,231
未収補助金	2,376,433	職員預り金	287,372
前払費用	66,260		
固定資産	97,360,809	固定負債	36,155,932
(基本財産)	1,000,000	リース債務	2,583,800
定期預金	1,000,000	退職給付引当金	33,572,132
(その他の固定資産)	96,360,809	負債の部合計	47,506,965
機械及び装置	5,925,189	純資産の部	
車輛運搬具	1,444,469	基本金	1,000,000
器具及び備品	1,984,744	基本金	1,000,000
有形リース資産	4,441,400	基金	20,282,470
ソフトウェア	263,405	基金	20,282,470
貸付事業貸付金	713,000	国庫補助金等特別積立金	253,926
退職給付引当資産	33,572,132	国庫補助金等特別積立金	253,926
その他の基金積立資産	20,282,470	その他積立金	27,734,000
財政調整積立資産	3,587,000	その他の積立金	27,734,000
人件費積立資産	17,616,000	次期繰越活動増減差額	41,176,445
修繕費積立資産	2,207,000	次期繰越活動増減差額	41,176,445
備品購入積立資産	4,324,000	純資産の部合計	90,446,841
資産の部合計	137,953,806	負債及び純資産の部合計	137,953,806

就労継続支援B型事業所パワーズを開所しました

当協議会では、県の指定を受け6月1日に『就労継続支援B型事業所パワーズ』を開所しました。当事業所では、衣類等のクリーニングを主な生産活動とし、障がいがある方等を対象に就労や生産活動の場を提供するとともに、就労に必要な知識、能力を身につけるための支援を行います。

【就労継続支援B型事業とは・・・】

就労機会と生産活動を通じて次のステップを目指すためのサービス（非雇用型）

一般企業等の雇用に結びつかない方や一定年齢に達している方などに対し、生産活動などの機会の提供、知識及び能力の向上のために必要な訓練などを行うサービスです。当事業所では、利用者の意思と人権を尊重して、個々が持つ“力”を更に伸ばすために支援を行います。

●定員

20名

●主たる対象者

- ①知的障害者（18歳未満の方を除く）
- ②精神障害者（18歳未満の方を除く）
- ③身体障害者（18歳未満の方及び原則として自力で移動等が困難な方を除く）

●生産活動

クリーニング、委託作業等

※能力等に応じた作業を提供します。

●1日の流れ

- | | |
|-------------|-------|
| 9：50～10：00 | 朝礼 |
| 10：00～12：00 | 生産活動等 |
| 12：00～13：00 | 昼食・休憩 |
| 13：00～15：00 | 生産活動等 |
| 15：00～15：30 | 掃除・終礼 |

●事業所所在地

岩手県九戸郡洋野町大野62-57- 1

※旧ファッションクリーニング野田店舗等

●営業日及び営業時間

【営業日】

月曜日～金曜日（ただし、国民の祝日、年末年始（12月29日から1月3日まで）及び8月13日から8月19日を除く）

【営業時間】

午前8時30分～午後5時30分

●その他のサービス等

生活相談・健康管理、送迎サービスの他、季節行事、利用者・職員交流会等も行います。



～福祉サービスの苦情相談のご案内～



当協議会が提供する福祉サービスについて、このようなことで困っていませんか。

- ・サービスの内容が説明と違う
- ・職員の態度や言葉づかいに傷ついた
- ・約束の時間をなかなか守ってくれない
- ・話をよく聞いてくれない

このような場合は、まず・・・

- ①当協議会にご相談ください。「苦情受付担当者」や「苦情解決責任者」が対応し、話し合いによる解決に努めます。また、直接当協議会に言いにくいなどの場合は、「第三者委員」へご相談ください。
- ②それでも解決しない場合には、岩手県福祉サービス運営適正化委員会にご相談ください。委員会では専門家（大学教授、弁護士、民生委員・児童委員など）が話し合っ、解決に努めます。

◎岩手県福祉サービス運営適正化委員会（盛岡市三本柳8-1-3「ふれあいランド岩手」内）

受付：月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）午前8時30分～午後5時 電話：019-637-8871

第三者委員



中野 典明
☎65-4378
洋野町種市35-57-1



大澤 良男
☎090-2608-9804
洋野町帯島字弥栄274-2

ふくし情報コーナー

～ Information ～

このページに関するお問い合わせは
 ◇町社会福祉協議会まで
 本 所：☎65-5360
 大野事務所：☎77-2180

たすけあい資金貸付事業

生活費や医療費及び災害等により、一時的に資金を必要とする方に対し、資金の貸付業務を行っております。

◆貸付対象者

町内に在住し、低所得世帯で民生児童委員において貸付が必要と認められる者

◆資金の種類及び限度額

生業資金・・・50,000円以内
 生活資金・・・100,000円以内
 災害援護資金・・・100,000円以内

◆貸し付けの条件等

連帯保証人1名必要です。償還方法は、貸付日から6ヶ月以内に月賦又は一括償還となります。



心配ごと相談所の開設

住民のあらゆる生活上の相談に応じ、適切な助言と援助を行うため、心配ごと相談所を開設しています。生活一般、障がい者関係、福祉サービス関係等、お気軽にご相談ください。

◆開催日 毎週月曜日～金曜日

(祝日・年末年始を除く)

◆時 間 午前8時30分～午後5時まで

◆場 所 町社会福祉協議会

本 所 (種市生活改善センター内)

大野事務所 (大野福祉センター内)

◆相談料 無料

古切手収集ボランティア

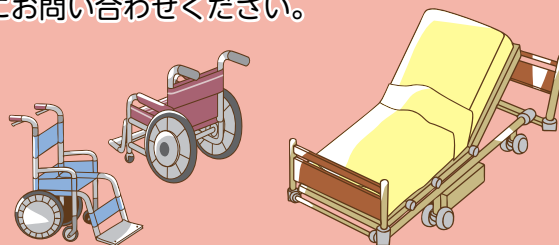
当協議会では、壊れた車いすを修理して、車いすが不足している海外へ寄贈する「いわて車いすフレンズ」活動を応援しています。そこで、古切手や書き損じハガキなどを募集しており、寄せられた古切手などは、岩手県社会福祉協議会を通じて、車いすを海外へ輸送するための費用として活用されています。当協議会では、随時受け付けをしていますので、ご協力をお願いします。



福祉用具等貸与事業

一時的に福祉用具が必要となった方に対し、介護用ベッドや車いすを無償で貸し出しをして、在宅介護の支援を行っています。

ご利用を希望される方は、当協議会へお気軽にお問い合わせください。



～平成30年度社協会費にご理解、ご協力をお願いいたします～

町民の皆様には、日頃より社会福祉活動並びに当協議会の運営にご支援ご協力をいただき深く感謝申し上げます。

当協議会は、地域住民や福祉・保健・医療・教育などの関係機関や団体等の協力を得て「誰もが安心して暮らすことのできる支え合い・助け合いのまち」を目指して、地域福祉活動に取り組んでいます。各種事業の実施にあたっては、町民の皆様からご協力いただく会費や寄附金、町からの補助金、共同募金助成金などが重要な活動財源となっております。

長引く経済不況や少子高齢化の進行などに伴い、福祉ニーズが複雑多様化する中、今年度においても充実した地域福祉活動が推進できるよう、町内全世帯を対象に社協会費の納入をお願いすることといたしましたので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

一般会費 (1世帯あたり)	1,000円
賛助会費 (篤志者でご協力いただける方)	1,001円以上

※会費の取りまとめは、各地区の行政推進員の方々にご協力をお願いしています。